

都市居住文化の継承と振興

都市居住の長い歴史を有する魅力ある「住むまち・大阪」に対する愛着とイメージアップを図るため、「住まい情報センター」にミュージアム機能をもたせ、大阪の住まいの建築技術・住宅様式・生活習慣等の情報発信を行う「大阪くらしの今昔館（住まいのミュージアム）」を平成13年に開設しました。これらの情報発信を通じて、都市居住を促進するとともに、都市居住文化の継承と振興を図っています。

「大阪くらしの今昔館」では、小中学生を対象とした社会見学として、学芸員による昔の生活道具の紹介や、暗闇の中で行灯をつけ、江戸時代の町家での暮らしを実感してもらうなどの生活体験学習を開催しています。

また、ボランティア養成講座を受講し、「町家衆」として登録されたボランティアが江戸時代の町家の案内や、紙芝居の上演等の様々な活動を自発的に実施しています。さらに、平成17年には、地元の商店街等の協力のもとで、天満についての企画展を開催しています。

今後、「住まい情報センター」では、地域の持つ居住地魅力の情報発信の充実を図るとともに、様々な地域において住まい・まちづくり活動に取り組んでいる地域住民やNPO、各種団体等と連携し、新たなネットワークを構築するための交流の場としての機能を強化していくこととしています。

小中学生を対象とした生活体験学習



町家衆による活動（のぞきからくり）



大阪くらしの今昔館（住まいのミュージアム）





大 阪 市

大阪市の住宅施策2006

編集と発行：大阪市住宅局企画部住宅政策課
〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号
電話 06-6208-9217
<http://www.sumai.city.osaka.jp/>